

量子科学技術研究開発機構の評価に関する評価軸等について（案）

	研究領域等	評価軸	関連する評価指標、 モニタリング指標
量子科学技術等に関する研究開発	健康長寿社会の実現や生命科学の革新に向けた研究開発 （量子生命科学に関する研究開発）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 量子科学に関する基礎的研究開発及び経済・社会的インパクトの高い革新に至る可能性のある先進的な研究開発を実施し、優れた成果を生み出しているか。 ○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 ○ 産学官の連携や共創を誘発する場の形成により、研究成果の社会実装への橋渡しとなる研究開発に取り組み、橋渡しが進んでいるか。 ○ 量子生命分野の研究開発等を担う人材の育成・確保が実施できているか。 <p>※評価に当たっては量子生命拠点としての観点を含むこと。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済・社会的インパクトの高い先進的な研究開発成果の創出状況 ・ 研究開発マネジメントの取組の状況 ・ 研究成果の社会実装や企業との共同研究など産学官連携の状況 ・ 量子生命分野の研究開発等を担う人材の育成・確保の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優れた成果を創出した研究課題数（論文数、TOP10%論文数等） ・ 企業からの共同研究の受入金額・共同研究件数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況 ・ 人材育成の質的量的状況
	健康長寿社会の実現や生命科学の革新に向けた研究開発 （がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 革新的な診断・治療技術に関する基礎的研究開発及び経済・社会的インパクトの高い革新に至る可能性のある先進的な研究開発を実施し、優れた成果を生み出しているか。 ○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 ○ 固形がん、多発・微小がん、精神神経疾患等に対する診断・治療技術の実用化への橋渡 	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済・社会的インパクトの高い先進的な研究開発成果の創出状況 ・ 研究開発マネジメントの取組の状況 ・ 研究成果の社会実装や企業との共同研究など産学官連携の状況 ・ 研究成果を活用した診断・治療の普及・定着やこれに向けた取組状況

		<p>しとなる研究開発に取り組み、橋渡しが進んでいるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がん治療に資する重粒子線治療・標的アイソトープ治療薬剤や、認知症早期診断に資する診断薬・治療薬の普及・定着に向けた取組を行い、保険収載や適応拡大に係る科学的・合理的判断に寄与しているか。 ○ がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発等を担う人材の育成・確保が実施できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発等を担う人材の育成・確保の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優れた成果を創出した研究課題数(論文数、TOP10%論文数等) ・ 企業からの共同研究の受入金額・共同研究件数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況 ・ 新規薬剤等開発と応用の質的量的状況 ・ 臨床研究データの質的量的収集状況 ・ 量子メスの社会実装に向けた進捗 ・ 人材育成の質的量的状況
	<p>量子技術の基盤となる研究開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な分野の本質的な課題を解決すべく、経済・社会的インパクトが高い、革新に至る可能性のある先進的研究を実施し、優れた成果を生み出しているか。 ○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 ○ 産学官の連携により、研究開発の社会実装への橋渡しとなる研究開発に取り組み、橋渡しが進んでいるか。 ○ 量子技術の基盤となる研究開発等を担う人材の育成・確保が実施できているか。 <p>※評価に当たっては量子機能創製拠点としての観点を含むこと。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済・社会的インパクトの高い先進的な研究開発成果の創出状況 ・ 研究開発マネジメントの取組の状況 ・ 研究成果の社会実装や企業との共同研究など産学官連携の状況 ・ 量子技術の基盤となる研究開発等を担う人材の育成・確保の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優れた成果を創出した研究課題数(論文数、TOP10%論文数) ・ 企業からの共同研究の受入金額・共同研究件数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況

			<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成の質的量的状況
	核融合エネルギーの実現に向けた研究開発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国際約束に基づき、必要な研究開発に着実に取り組んでいるか。 ○ 原型炉開発に向けた革新的かつ先進的な研究開発を実施し、優れた成果を生み出すとともに、国際的な研究開発プロジェクトを主導できる人材育成に取り組んでいるか。 ○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 ○ 原型炉開発のために産学官の連携を着実に進めるとともに、社会連携活動に取り組んでいるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 《評価指標》 ・ ITER 計画及び BA 活動の進捗の状況 ・ 革新的かつ先進的な研究開発成果の創出状況や人材育成の状況 ・ 研究開発マネジメントの取組の状況 ・ 産学官の連携の状況及び社会連携活動の取組の状況 《モニタリング指標》 ・ 我が国の調達分担の達成度 ・ 優れた成果を創出した研究課題数（論文数、TOP10%論文数等） ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況
	異分野連携・融合による萌芽・創成的研究開発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 法人全体の各部門が連携し、法人全体が一体となり、異分野の連携・融合による研究開発を積極的かつ戦略的に推進しているか。 ○ 若手研究者等の自由な発想を生かし、独創的な研究開発等を推進しているか。 ○ 研究開発成果を最大化するための研究開発マネジメントは適切に図られているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 《評価指標》 ・ 異分野の連携・融合による研究開発の推進の状況 ・ 若手研究者等による独創的な研究開発等の状況 ・ 研究開発マネジメントの取組の状況 《モニタリング指標》 ・ 異分野の連携・融合による研究課題数 ・ 若手研究者等による独創的な研究課題数 ・ 競争的資金等の外部資金の獲得件数・額
放射線被ばくから国民を守るための研究開発と社会シ	放射線影響に係る研究と福島復興支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放射線の健康影響に係る研究がなされているか。 ○ 放射線影響研究の成果が国際的に高い水準 	<ul style="list-style-type: none"> 《評価指標》 ・ 放射線防護・規制に貢献する放射線影響研究による科学的知見の創出及びその提供の状況

<p>ステム構築</p>		<p>を達成し、公表されているか。</p> <p>○ 福島県及び周辺地域の関係機関との連携等により、放射線科学の研究開発や復興支援に協力するとともに、放射線の影響等について、わかりやすい情報発信と双方向のコミュニケーションに取り組んでいるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際水準に照らした放射線影響研究の成果の創出状況 ・ 福島県及び周辺地域の関係機関への協力の状況やわかりやすい情報発信等の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際機関等への情報提供及び国際機関等の活動への貢献の状況 ・ メディアや講演等を通じた社会への正確な情報発信の状況 ・ 論文数 ・ TOP10%論文数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況
	<p>被ばく医療に係る研究</p>	<p>○ 原子力災害医療の向上に資する被ばく医療研究がなされているか。</p> <p>○ 被ばく医療研究の成果が国際的に高い水準を達成し、公表されているか。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原子力災害医療の向上につながる研究成果の創出状況 ・ 国際水準に照らした被ばく医療研究の成果の創出状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究成果の原子力災害医療への活用の質的量的状況 ・ 論文数 ・ TOP10%論文数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況

	<p>基幹高度被ばく医療支援センター、指定公共機関及び技術支援機関としての原子力災害対策の向上等と人材育成</p>	<p>○ 基幹高度被ばく医療支援センター、指定公共機関及び技術支援機関としての役割を着実に果たしているか。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹高度被ばく医療支援センター、指定公共機関及び技術支援機関としての取組の状況 ・ 原子力災害対策等を担う本法人職員の人材育成及び原子力災害医療体制の中でリーダーシップを発揮する高度専門人材の育成に向けた取組の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国、地方公共団体等の原子力防災訓練・研修等への参加回数及び専門家派遣人数 ・ 原子力災害医療体制の強化に向けた取組の質的量的状況 ・ 被ばく医療分野に携わる専門人材の育成及びその確保の質的量的状況 ・ 原子力災害対策等の改善・向上に貢献する取組の質的量的状況
<p>研究開発成果の最大化のための関係機関との連携推進</p>	<p>官民地域パートナーシップによる3 GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu の整備等</p>	<p>○ 官民地域パートナーシップによる3 GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu の整備及び高度化等に着実に取り組んでいるか。</p> <p>○ 官民地域パートナーシップによる3 GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu の利用促進等に着実に取り組んでいるか。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 官民地域パートナーシップによる3 GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu の整備及び高度化等の状況 ・ 法人が整備するビームラインの想定仕様の実現状況 ・ 3 GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu の利用促進等の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部機関の利用件数

<p>産学官の連携による研究開発成果の社会実装等の推進</p>	<p>○ 産学官の連携による研究開発の推進ができているか。</p> <p>○ 産学官の共創を誘発する場を形成しているか。</p> <p>○ 研究成果の社会実装に向けて積極的な取組を推進できているか。</p> <p>○ 研究開発成果の最大化を図るため、他の量子技術イノベーション拠点との連携を推進しているか。</p>	<p>・ 3 GeV 高輝度放射光施設を活用した外部機関との連携の件数</p> <p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産学官の連携による研究開発の状況 ・ 産学官の共創を誘発する場づくりの状況 ・ 研究成果の社会実装の実績 ・ 他の量子技術イノベーション拠点との連携による研究開発成果の創出状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業からの共同研究の受入金額・共同研究件数 ・ 知的財産の創出・確保・活用の質的量的状況 ・ イノベーションハブにおける年間参画企業数 ・ 研究成果を事業活動において活用し、又は活用しようとする者への支援に関する取組の質的量的状況
<p>国際協力の推進</p>	<p>○ 国際協力の推進ができているか。</p>	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際協力の推進の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国外の関係機関等との協力取決めの締結の実績（有効な取決め保有数、取決めの新規及び更新数） ・ 国際研究交流に係る制度等の活用実績（JSPS 外国人研究者招へい事業、文部科学省原子力研究交流制度等による受入数） ・ 国際会議（web 開催含む）開催の実績 ・ 国際共著論文数

<p>研究開発の成果の最大化を支えるための取組</p>	<p>人材の育成・確保（組織全体の取組等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の能力向上を図るなど、研究開発の成果の最大化等を担う優れた人材の育成ができてきているか。 ○ 外部機関からの研究員・学生等の受け入れ・研修等により、次世代の研究開発や産業を担う人材の育成・確保ができてきているか。 ○ クロスアポイントメント制度等の種々の制度を活用し、研究活動の活性化を促進できているか。 ○ 中学生・高校生を含めて、将来の量子科学技術を支える人材の育成・確保に貢献できているか。 	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の能力向上等による研究開発の成果の最大化等を担う優れた人材の育成の状況 ・ 外部機関からの研究員・学生等の受け入れ・研修等による次世代の研究開発や産業を支える人材の育成・確保の状況 ・ 種々の制度を活用した研究活動の活性化促進状況 ・ 将来の量子科学技術を支える人材の育成・確保の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材の育成・確保に資する各種プログラム等の質的量的状況 ・ 外部機関からの研究員・学生等の受け入れ、研修等の質的量的状況 ・ 中学生・高校生等に対する教育プログラムの実施件数や参加人数、満足度等
	<p>積極的な情報発信及びアウトリーチ活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多様な機関の研究成果の活用や研究活動への参画を促進するため、研究開発成果等を多様な広報手段を用いて積極的に情報発信できているか。 ○ 国民の理解を深めるとともに、次世代人材育成にも貢献するため、SNS等を活用して、わかりやすい情報発信を行うことができているか。 	<p>《評価指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な機関に向けた研究開発成果等の積極的な情報発信の状況 ・ 国民向けのわかりやすい情報発信の状況 <p>《モニタリング指標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレスリリース等の件数 ・ 施設公開や外部向けイベントなどアウトリーチ活動の件数や参加人数、満足度等

	研究環境のデジタル化及び活用促進	○ 研究環境のデジタル化とその活用促進が十分にできているか。	《評価指標》 ・ 研究環境のデジタル化・活用の状況 《モニタリング指標》 ・ クラウド移行や構築件数 ・ 各種システムのユーザ数・アクセス頻度
	施設及び設備等の利活用の促進	○ 施設及び設備等の法人内外の利活用が促進できているか。	《評価指標》 ・ 施設及び設備等の利活用促進のための取組の状況 《モニタリング指標》 ・ 施設等の利活用の質的量的状況
その他関連する事項		○ 業務運営の効率化を図るための取組をおこなったか。	《評価指標》 ・ 業務運営の効率化を図った取組の状況
		○ 最新の情報セキュリティ対策を踏まえた対策推進計画策定やセキュリティルールの改定、及びそれらに基づく取組を適切に実施したか。	《評価指標》 ・ 情報セキュリティ対策に関する適切な計画・ルール等の整備やそれらに基づく取組の状況 《モニタリング指標》 ・ 職員向けのセキュリティポリシーに関する教育訓練や研修会の件数・参加人数等
		○ 女性の活躍や研究者の多様性も含めた戦略的な人事が実施できているか。 ○ 職員の多様性やワークライフバランスを踏まえた職場環境の整備を推進できているか。	《評価指標》 ・ 女性の活躍や研究者の多様性も含めた人事に関する取組の状況 ・ 職員の多様性やワークライフバランスを踏まえた職場環境の整備に関する取組の状況

《モニタリング指標》

- ・ 女性研究者の新規採用割合